

## 2007 年度 小委員会活動成果報告

(2008 年 2 月 14 日作成)

小委員会名	空間データ利用小委員会		主 査 名：須藤 諭 就任年月：2005 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	環境工学本委員会 (都市環境・都市設備運営委員会)		委員長名：井上勝夫 主 査 名：渡邊浩文
設 置 期 間	2005 年 4 月 ~ 2009 年 3 月		
設 置 目 的 各年度活動計画 (簡条書き)	GIS(地理情報システム)、リモートセンシング技術を都市(環境)計画、防災計画等への活用可能性を検討する。 初年度：・小委員会の活動方針の検討・委員の研究内容勉強会 2 年度：・GIS、RS 活用分野の検討・研究成果のホームページ公開の検討 3 年度：・対象エリアを選定し、共同研究・自治体の計画への活用検討 4 年度：・研究のまとめ(関連出版・シンポジウムの開催)		
委員構成 (委員名(所属))	委員公募の有無： 須藤諭(東北文化学園大学)、依田浩敏(近畿大学)、小松義典(名古屋工業大学)、飯野秋成(新潟工科大学)、岩井一博(信州大学)、川村広則(東北文化学園大学)、客野尚志(兵庫県立人と自然の博物館)、斉藤郁雄(八代工業高等専門学校)、田中貴宏(神戸大学)、松岡昌志(防災科学技術研究所)、吉田聡(横浜国立大学)、川崎昭如(横浜国立大学) 主査 幹事		
設置 WG (WG 名：目的)			
2007 年度予算	80000 円	ホームページ公開の有無：なし 委員会 HP アドレス：	

項 目	自己評価
委員会開催数	2 回(年度内計画を含む)
刊行物 (シンポジウム資料等は 除く)	
講習会	
催し物 (シンポジウム・セミナー・研究会・見学会等)	
大会研究集会	
対外的意見表明・パブリックコメント等	
目標の達成度 (当初の活動計画と得られた成果との関係)	1. 研究リストの作成、活用分野の系統的分類・・・終了 2. GIS、リモートセンシング活用分野の検討研究成果のホームページ公開 研究リストとの公開法と含めて検討中
委員会活動の問題点・課題	1. 当小委員会はデータ利用法についての検討となっており、他の小委員会との関連を検討する必要が出てきている。 2. 当小委員会において対象と考える空間データの利用は、建築学会以外でも多くの事例が存在する。これらを何処まで調査実行するかが課題である。これを論文選集などとする場合の著作権の問題も指摘されている。

\* 小委員会活動成果報告書は本書式を基本とする。ただし、それぞれの本委員会において活動実績を報告する共通項目があれば、最下段に項目を追加して記述してもよい。

## 2007 年度 小委員会活動 自己評価

## (中間年度評価)

総合評価 (4段階評価)	B
総合評価に関する 自由記述欄 (理由、特記事項等)	<p>当小委員会の前進としては、1986年4月より1992年3月まで都市エネルギー小委員会、1992年4月より2003年3月までリモートセンシング小委員会(平成8年4月より改組によりWG)において、建築・都市分野(特に緑と熱に関する)へのリモートセンシングの活用について検討が行なわれてきた。</p> <p>前進委員会からの申し送りもあり、当小委員会において「論文選集」のとりまとめを行なうことで、RSあるいはGIS等の空間データ利用研究の系統的整理を行なうことが課題となっている。</p> <p>当小委員会ではデータの利用方法が検討対象であり、委員メンバーの各研究テーマにおける利用方法の勉強会と並行して論文等のリスト化を進めてきたが、2006年度までの作業によってリスト化ほぼ終了した。2007年度はその追加補充作業を行なっているが、論文選集などとした場合、収録の問題として、他学会等において発表された論文などの場合の著作権について十分に注意する必要があると指摘されている。HP等での情報公開は、当初予定よりは遅れる状況となっている。</p>

- 総合評価は4段階(A>B>C>D)にて、自己評価すること。
- 中間年度における自己評価は、単年度の活動計画・目標に対する達成度にて、最終年度における自己評価は、小委員会の設置目標に対する達成度にて評価する。自己評価の目安は以下の達成度レベルを参照のこと。
  - A 評価：小委員会設置目標に対し、80%以上の達成度
  - B 評価：小委員会設置目標に対し、70%から80%の達成度
  - C 評価：小委員会設置目標に対し、60%から70%の達成度
  - D 評価：小委員会設置目標に対し、60%以下の達成度
- 小委員会の活動に対し、第三者的評価・外部評価(シンポジウム、セミナー等の催し物を開催した場合に収集した参加者の評価など)に相当する情報がある場合には、その内容も記述すること。